

「生活を支える電気工事体験」

職場体験で電気工事の会社に行きました。とても広い土地に鉄骨でソーラーパネルを置く骨組みをつくってありました。

ソーラーパネルは25枚入りの箱に入っていて、1枚20キロでした。僕たち1人では大きくて持てないので、2人で運びました。2人で運んでも重くてきついのに、従業員の方たちは1人で1枚を持って、僕たちよりも速く運んでいたのです、とてもすごいと思いました。

箱が1箱、2箱となるにつれ、やりがいがあり、楽しくなりました。一人一人が働かないと成り立たない仕事だと思いました。

少ない人数であれほどやっているのです、達成感は大きいと思います。この仕事がなければ、電気を使うことができないと思いました。人の生活を支えている仕事を体験できました。

(2年 男子)